

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 商業・サービス産業支援課

担当名: 映像コンテンツ担当

内線: 3734

(単位: 千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|---|---------------|---------|--------|---|--------|------|---------|-------------------------|-------------|
| B10 | 映像関連産業振興費 | | | 一般会計 | 商工費 | 商工業費 | 商工振興費 | 映像関連産業振興費 | |
| 事業期間 | 平成14年度～平成44年度 | 根拠法令 | なし | | | | 宣言項目 | 08 稼ぐ力の向上 | |
| | | | | | | | 分野施策 | 040831 新たな産業の育成と企業誘致の推進 | |
| 1 事業概要 映像関連産業の導入・集積を図るため、彩の国ビジュアルプラザの効果的・効率的な管理運営を行う。あわせて、本県における映像関連産業の振興を図るため、各種の施策を展開する。 (1) SKIPシティA2街区維持管理業務費 △1,418千円 (2) 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費 △190千円 (4) 彩の国ビジュアルプラザ県管理経費 △166千円 (5) SKIPシティ整備推進費 △276千円 (6) 彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク運営費 △12千円 SKIPシティA2街区維持管理業務委託の労務費が見込みを下回ったこと等による減額 | | | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア SKIPシティA2街区維持管理業務費 193,816千円 イ 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費 595,336千円 (イ) 彩の国ビジュアルプラザ運営委託費等 (520,449千円) (4) SKIPシティ国際Dシネマ映画祭負担金等 (40,100千円) (イ) 情報発信システム、ライブラリーシステム等の機器賃貸借経費 (34,787千円) ウ 彩の国ビジュアルプラザ映像機器更新費 73,095千円 エ 彩の国ビジュアルプラザ県管理経費(顧問の報酬、費用弁償や電話代等) 2,835千円 オ SKIPシティ整備推進費(B街区草刈り、連絡調整費等) 1,151千円 カ 彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク運営費 117千円 (2) 事業計画 ア 平成29年度 開設後14年を経過した彩の国ビジュアルプラザにおいて、賑わい創出と集客を意識した効果的・効率的な事業実施、映画祭や関係業界との連携等により映像産業を担う人材の育成と映像関連産業の振興・集積を図る。 イ 平成29年度～ 引き続き、効果的・効率的に事業を展開し、映像産業を担う人材の育成と映像関連産業の振興・集積を図る。 (3) 事業効果 映画祭のコンペティション部門に80を超える国と地域からの作品応募、育成したクリエイターが国内外の映画祭での受賞や作品の劇場公開などで活躍、年間2万人以上の子ども達が映像ミュージアムの映像学習を体験 (4) 補正予算の概要 ア 歳入 (イ) ビジュアルプラザの特定駐車場使用料収入及び建物貸付収入が当初の見込みを下回ったことによる減額 イ 歳出 (ア) SKIPシティA2街区維持管理業務費: 維持管理経費の労務費が見込みを下回ったことによる入札差金発生等に伴う減額 (イ) 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費: 運営業務委託の入札差金発生に伴う減額 (イ) SKIPシティ整備推進費: 用地管理業務委託の入札差金発生に伴う減額 | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=38,000千円 | | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財源内訳 | | | | | | 一般財源 | 補正後の 予算額 |
| | | 使用料・手数料 | 財産収入 | 諸収入 | 県債 | | | | |
| 決定額 | △2,062 | △600 | △1,460 | △2 | | | 0 | 864,288 | |
| 現計額 | 866,350 | 81,796 | 21,675 | 10 | 73,000 | | 689,869 | | |